

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営ビジョン

2030年を見据えた「AR-2030 VISION」。ステークホルダー・エンゲージメントを高め、持続的に社会に貢献できる企業を目指す。

連結売上高
85億円以上

営業利益率
5%以上

② 中長期の経営戦略

1. 事業活動の深化・進化・新化

光学、医療・ライフサイエンス、機能、通信の4事業分野で独自技術を活かし付加価値を向上させる。

3. Well-being向上

従業員の豊かな人間関係と生活向上を目指す取組。

2. スマートファクトリー実践

製造効率の向上と稼ぐ力の強化に向けた取組を実行。

4. 技術本部設置

2025年4月設置。分散していた技術知識・権限を集中し、OEMからODMへ移行して付加価値を向上。

③ 対処すべき課題

① グローバル経済環境の変化

- ・ 経済・市場環境の大きな変化に対応する必要がある
- ・ 先行きの不透明感が増す中での事業継続が課題

② OEM からODM への転換

- ・ 製造委託から設計・開発も含む自社事業への転換
- ・ 要素技術の深掘りと継続的な深化が必要

③ 高度化する市場要求への対応

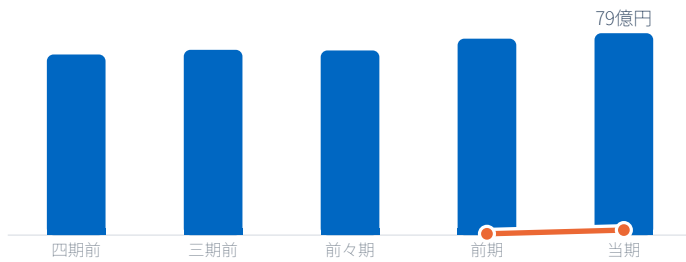
- ・ 機動力・対応力・誠実に象徴される朝日ラバーらしさの磨き上げ
- ・ 4事業分野で市場や顧客の要求に応える必要性

面接で使えるポイント

- ・ AR-2030 VISION実現に向け、第14次三ヵ年中期経営計画で「後継」と「Well-being」をテーマに掲げ…
- ・ 2025年4月に技術本部を設置し、OEM からODM への転換を通じて付加価値向上と稼ぐ力強化を実現する組織改革。
- ・ 光学、医療・ライフサイエンス、機能、通信の4事業で、機動力・対応力・誠実さを磨き、顧客と市場に貢献する方針。

証券コード 5162

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

工業用ゴム製品および医療・衛生用ゴム製品の製造・販売を主要事業とする企業

主力事業・セグメント

- 産業ゴム 75.7%
- ゴム法人向け向け医療ケアHygi 24.3%

強み・特徴（公開データから）

- （判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
79億円営業利益率
2.5%財務健康度
27点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 38.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
574万円

ゴム製品内 14位/17社

平均年齢
42.7歳

ゴム製品内 6位/17社

平均勤続
16.5年

ゴム製品内 6位/17社

女性管理職
9.1%

ゴム製品内 1位/15社

男性育休
44.4%

ゴム製品内 14位/15社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 朝日ラバー[5162]：主要株主の異動に関するお知らせ 20

